

プラスチック問題



長野県上田染谷丘高校1年1組 氏名 竹森 萌衣

<この課題に関わるSDGsの番号>

12 作る責任使う責任



14 海の豊かさを守ろう



<現状>

お菓子などの過剰包装によりプラスチックがたくさん使われている

リサイクルされず 燃やされたり、埋められたりしている プラスチックがまだたくさんある

プラスチック削減のためにビニール袋の有料化や、ストローやお菓子のパッケージの紙化などの 取り組みが企業やお店で進んでいる

＜テーマ設定の理由＞

環境問題や海洋汚染のことをテレビや教科書などでよくみるようになり自分でできることをしていきたいと思ったから。プラスチックゴミの問題を解決することはSDGsの17の目標を達成するにあたって関係することが多いと思ったから。

<課題>

海に流出したプラスチックによる海洋汚染

マイクロプラスチックを鳥や海洋生物が誤って食べてしまう ⇒ 生態系への悪影響

マイクロプラスチックを取り込んでいる魚が消費者の口に渡る ⇒ 健康被害となる可能性がある

プラスチックの多くが燃やされたり埋め立てられたりしている事による環境問題

プラスチックを作るのに石油を使う ⇒ 資源には限りがあるため使いすぎるとなくなってしまう

＜解決策＞

個包装は必要な場合だけにする、個包装がないお菓子を増やしていく

個包装はできるだけプラスチックじゃないものを利用する

ペットボトルを買う量を減らす

もっとリサイクルするプラスチックを増やす

マイバックやマイボトルを持ち歩く

<10代からの提言>

～ペットボトルの消費を減らしていくために～

水筒に直接飲み物を入れられる自動販売機があったらいいなと思った。炭酸飲料では難しいと思うが、水やお茶などではペットボトルではなく水筒に直接入れられるようにできるのではないかなと思った。水筒に入れる方を買った場合ペットボトルのときより少し値段を安くするなどの対策を取ればマイボトルを持ち歩く人が増え、ペットボトルの消費を少しでも減らせるのではないかと思った。

<感想>

中学の生徒会ではSDGsについての活動をやっていたけど最近はあまり取り組めていなかったし、調べることもしていなかったので、SDGsについて学び・考える機会ができて良かった。これからもSDGsについて考え自分ができることに取り組んでいきたい。